

寄宿舍便り

令和3年10月29日発行

第9号

文責 原田

今後の寄宿舍生活について～お知らせとお願い～

熊本県内の「医療を守る行動期間」が10月14日(木)をもって終了し、15日(金)で熊本県のリスクレベル3になりました。



これまで、みなさんにご家族のご協力のおかげで、クラスターを起こすことなく寄宿舍を運営することができています。本当にありがとうございます。そこで、これまでお願いしていた『外出禁止』と『通学依頼』を解除させていただきます。外出については、リスクレベル3以下で可となり、気分転換の周辺散策や買い物等ができるようになりました。日常生活の制限も少しずつ緩和される方向に向かいそうです。しかしながら、みなさんに忘れないでいただきたいのは、自分が感染しない、コロナを再流行させない、大切な人や医療を守るために、自分たち

でできることを引き続き実践していきましょうということです。

今後も引き続き、以下の基本的な感染予防策の徹底をお願いします。

- 1 症状がなくとも、マスク着用
- 2 こまめな手洗い、手指消毒、換気、人と人との距離確保
- 3 発熱等の症状がある場合は、すぐに医療機関を受診し、症状があるときは、我慢せず職員へ知らせてください。

これから寒い季節になります。一緒に生活している寄宿舍生のため、そして、週末一緒に過ごす方々やご家族のために「うつらない、うつさない」という言葉を合言葉に日々の生活を元気に笑顔で送っていきましょう！！



不審者対応訓練がありました。

9月29日(水)に不審者対応訓練を実施しました。年1回行いますが、今回は不審者が東側玄関に現れ、「舎生に用事があるので会わせてほしい」という要求に職員が対応するという想定で実施しました。

いつもとは違う物々しい雰囲気にも不安そうにする様子も見られましたが、みなさん、落ち着いて適切な行動ができていました。

今回の訓練を通して、どんな時でも大切な命を自分自身でしっかり守れるように、日頃から防犯意識を高くもってほしいと思います。

十五夜を楽しみました。

9月21日(火)に十五夜飾りを行いました。

コロナで行事が少ない中、感染防止に十分に注意しながら、季節行事、十五夜飾りを行うことが出来ました。

希望された舎生さんは、紙粘土を使用し、お団子や飾りを作っていました。月の中にとっても可愛いウサギを作ったり、きれいな丸のお団子を作ったりして楽しまれていました。

季節行事に取り組む事で、舎生の皆さんのたくさんの笑顔を見ることができました。完成した作品は寄宿舍の玄関に13日から21日まで飾りました。また、ススキは吉野様の保護者から頂き飾らせてもらいました。ありがとうございました。



行 事

- 1(月) 誕生者紹介
- 15(月) マンドリンの夕べ
- 20(土) ㊦創立記念日(110周年)

